

副学長(教育・研究担当)

田辺正英

◆ 研究概要

- 1) 人間における実存と安らぎの問題
- 2) 日本仏教における親鸞や蓮如の思想を通しての罪や悪と救済の問題
- 3) キリスト教における罪と救済の問題
- 4) 西田哲学や田辺哲学の絶対無の問題
- 5) 日本の哲学者と宗教について

◆ 原著

- 1) 田辺正英：三木清における親鸞理解について，宗教研究287号：260～261，1991。
- 2) 田辺正英：三木清と浄土真宗。我聞如是第五号（富山仏教学会編）17～20，1991。
- 3) 田辺正英：桐溪和上と哲学。桐溪順忍和上追悼集（教学編）。281～287，1991。

◆ 学会報告

- 1) 田辺正英：蓮如における無常について，日本宗教学会学術大会（第50回），1991，11，東京。

哲 学

助教授 盛永審一郎

◆ 研究概要

- 1) 「出会いの哲学」の基礎づけと展開
- 2) 西洋倫理思想史とその諸問題

◆ 学会報告

- 1) 盛永審一郎：自由と権威。平成3年度中部哲学会大会，1991，10，浜松。

歴 史

助教授 高畠純夫

◆ 研究概要

古代ギリシア史

◆ 総説

- 1) 高畠純夫：ギリシアの自然科学。「世界史のしおり」，52：8～9，帝国書院，1991。

法 学

助教授 阿原稔

◆ 研究概要

昨年同様、(1)医療保障論と(2)医事・薬事法の研究をおこなっている。前者は、社会保障法における医療保障の理念と体系を考察するものであり、後者は独自の法領域としての「医・薬事法」の体系化を意図するものである。

心 理 学

助教授 桜井芳雄

◆ 研究概要

- 1) ラットの音の作業・参照記憶に関わる局所的ニューロン回路の生理心理学研究
- 2) 医学部精神神経医学講座との共同研究として、反応時間課題の行動分析的研究

◆ 著書

- 1) 桜井芳雄：学習。「心理学一人間の行動を理解する」福田幸男編著，87-106，川島書店，東京，1991。

◆ 総説

- 1) 桜井芳雄：神経科学実験とパソコンコンピュータ(2)。富山医科薬科大学一般教育研究紀要13：1～13，1991。
- 2) 倉知正佳・角田雅彦・湯浅悟・葛野洋一・松井三枝・柴田良子・安井伸一・倉知照・谷井靖之・倉田孝一・桜井芳雄・鈴木道雄・川崎康弘：精神分裂病の¹²³I-IMP SPECT 所見とその成立機序について。精神神経学雑誌。93：830～836，1991。

◆ 学会報告

- 1) 鈴木健治・北川祐子・武藤正・廣瀬三智子・桜井芳雄・荻田善一：老化促進マウス(SAM)を用いた靈芝の抗老化作用の薬理遺伝学的研究。和漢医薬学会誌。7：388～389，1990。
- 2) Sakurai, Y.: Neuronal connection changes in the rat auditory cortex during the process of auditory working memory. Neuroscience Research. Supplement 14: S64, 1991.
- 3) Sakurai, Y.: Neuronal connection changes in the rat auditory and hippocampal regions during the processes of auditory working and reference mem-